

# 第1回 京都エリア観光渋滞対策実験協議会

今後の進め方について

---

# 1. 観光地渋滞対策の検討に当たって今後の主な調査内容

## ■今後の主な調査内容

### ①嵐山地区・東山地区への車の流入・流出の状況

Ex.)住民・事業者・観光客別の交通量、旅行速度、移動経路、主要施設の入れ込み、駐車場利用状況

### ②嵐山地区・東山地区における人の流動・滞留の状況

Ex.) 歩行者数、移動経路、滞留状況(車道へのはみ出し等)

### ③京都駅や嵐山地区・東山地区等の拠点間移動の状況

Ex.) 拠点間の住民・観光客別の移動量、公共交通の利用状況

## ■今後の取り組み

- ・既存のETC2.0データ等による渋滞状況の分析
- ・より詳細なデータ分析に向けて、可搬型ETC2.0、AIカメラ設置の検討
- ・人・車の動向把握等を行う新たな技術の現地実験